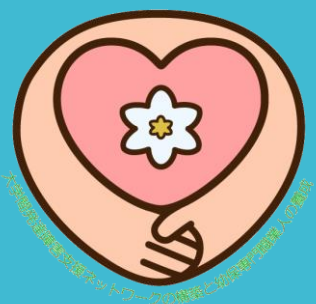




子ども発達支援士養成 卒後プログラム

受講の手引き

平成27年度版 大学コンソーシアム佐賀



卒後プログラム

『子ども発達支援士』 資格の種類

○「子ども発達支援士（基礎）」

発達障害等のある幼児の困り感に気づき、
支援方法を考えることができる

○「子ども発達支援士」★

指導計画等を作成し、子どもを支援し、
そして、保護者の気持ちを理解できる

卒後プログラム

卒後プログラムの 受講資格

○卒後プログラムの受講資格

- 1) 大学コンソーシアム佐賀連携校を卒業した者
- 2) 子ども発達支援士（基礎）資格を有する者
- 3) 幼稚園教諭、小学校教諭、保育士等の資格を有する者、または取得見込の者

卒後プログラム

卒後プログラムの 構成

○卒後プログラム構成

卒後研修

+

フォーラム

○卒後プログラム日程（平成27年度）

テーマ	研修に 含まれる内容	開催校	講師名	開催日時	予約申請期間	開催場所 申込先メールアドレス	定員	備考
A	①	西九州大学 短期大学部	川邊 浩史	平成27年11月15日(日) 13時～17時	平成27年 10月19日～11月6日	西九州大学佐賀キャンパス(旧 神園キャンパス) 3号館1F、子育て支援室 cons-saga@nisikyu-u.ac.jp	40名	実践を交えて説明します。必ず、動きやすい格好で参加してください。
A	②	佐賀女子短期大学	水田 茂久 菅原 航平	平成27年9月6日(日) 13時～17時	平成27年 8月17日～8月31日	佐賀女子短期大学 143教室 marie-i@asahigakuen.ac.jp	60名	
A	①、⑤ ⑥、⑦	九州龍谷短期大学	鬼塚 良太郎	平成28年 1月16日(土) 13時～17時	平成27年 11月2日～12月18日	九州龍谷短期大学 キャンパス内 r.onitsuka@k-ryukoku.ac.jp	50名	
B	⑧、⑨	佐賀大学	庄籠 道子 園田 貴章	平成27年8月30日(日) 13時～17時	平成27年 8月1日～8月20日	佐賀大学文化教育学部附属幼稚園 kyomu-so@mail.admin.saga-u.ac.jp	40名	筆記用具 動きやすい服装
B	⑩ (保育カウンセリング の実践を通して)	西九州大学	西村 喜文	平成27年9月27日(日) 13時～17時	平成27年 9月1日～9月18日	西九州大学佐賀キャンパス(旧 神園キャンパス) 5号館3階 5310中講義室 tachikawako@nisikyu-u.ac.jp	40名	
フォーラム		佐賀大学	未定	平成28年1月24日(日)	平成27年12月18日 ～ 平成28年1月18日	佐賀大学本庄キャンパス教養教育大講義 室 consojim@mail.admin.saga-u.ac.jp	未定	

※別紙、配布資料参照

卒後プログラム

卒後研修

○卒後研修

開催校 : 大学コンソーシアム佐賀連携校の5大学

実施回数 : 年5回（開催校でそれぞれ1回ずつ）

実施形式 : 講義・演習 1回4時間程度

* 事前アンケート

- ・ 研修日に開催校に提出する（毎回提出）
- ・ 次の研修で提出するアンケート用紙は
HPからダウンロード、または研修会場にて配布

* 課題レポート

- ・ 研修後に開催校に提出する（毎回提出）
- ・ レポート様式や提出方法等は、研修中に説明

卒後プログラム

卒後研修 テーマ

○卒後研修メインテーマ

【A テーマ】 支援目標・仮説の立て方

【B テーマ】 指導・保育記録のまとめ方

○卒後研修サブテーマ

A テーマ 関連	①	具体的な支援方法・理論・現場での工夫について
	②	根拠(話し合い、記録、検査など)に基づいた支援目標の設定
	③	福祉制度や療育施設などの情報を知る
	④	子どもの課題に合わせた教材研究
	⑤	保護者の心理状態の理解
	⑥	子どもの視点を中心にした課題理解
	⑦	子どもの状態に合わせた課題をスモールステップで設定する
B テーマ 関連	⑧	保護者のニーズの理解と提供する情報の整理
	⑨	情報を整理して、次の目標を再検討する
	⑩	保護者の心理状態の理解
	⑪	子どもの視点を中心にした課題理解
	⑫	子どもの状態に合わせた課題をスモールステップで設定する

※別紙、配布資料参照

卒後プログラム

フォーラム

○フォーラム

開催校	共同開催
開催時期	毎年 1 月～ 2 月
実施回数	年 1 回
実施形式	講演・シンポジウム

* 課題レポート

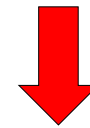
- ・ 研修後に開催校に提出する
- ・ レポート様式や提出方法等は、フォーラム中に説明

卒後プログラム

修了要件
資格認定要件

○卒後プログラム修了要件

- 1) 卒後研修・フォーラムへの参加
- 2) 資格審査レポートの提出・審査



「子ども発達支援士」資格認定

卒後プログラム

修了要件
資格認定要件

1) 卒後研修・フォーラムへの参加

○受講登録から2年以上3年以内

【卒後研修】
A・Bテーマ各2回以上

+

【フォーラム】
1回以上

→ 計6回以上参加

○参加回数と課題レポート

課題レポートの提出 → 【合格】参加回数に算入



【不合格】課題レポートの再提出 → 【不合格】参加回数に算入しない

卒後プログラム

修了要件
資格認定要件

2) 資格審査レポートの提出・審査

手順

- ① 卒後研修・フォーラムに6回以上参加し、課題レポートに合格した者へ事務局から、資格審査レポートに関する案内送付
- ② 資格審査レポートの提出
【提出期間】 毎年1月1日～1月末日（当日消印有効）
- ③ 資格審査レポートの審査
- ④ 審査の結果、修了・資格認定が認められた者に「子ども発達支援士」資格を認定（毎年3月）

卒後プログラム

修了要件
資格認定要件

3) 資格審査レポートの再審査

※審査の結果、修了・資格認定が認められなかった場合

- ① 次年度に開催される卒後研修に1回以上参加
- ② 1回を上限として資格審査レポートの再提出
【提出期間】毎年1月1日～1月末日（当日消印有効）
※レポート様式や内容等については、事務局より通知
- ③ 資格審査レポートの再審査
- ④ 再審査の結果、修了・資格認定が認められた者に「子ども発達支援士」資格を認定

卒後プログラム

受講モデル

○卒後プログラム受講の例 ①

	開催校／受講年数	1 年目		2 年目		3 年目	
卒後研修	佐賀大学	A	参加 課題レポート合格	B		A	
	西九州大学	A		B	参加 課題レポート合格	A	
	九州龍谷短期大学	B	参加 課題レポート合格	A		B	
	佐賀女子短期大学	B		A	参加 課題レポート合格	B	
	西九州大学 短期大学部	B		A	参加 課題レポート合格	B	
	フォーラム		参加 課題レポート合格				

- ・ A テーマ 3 回、B テーマ 2 回、フォーラム 1 回の計 6 回参加
- ・ 受講登録後 2 年目に資格審査レポートの提出・審査

卒後プログラム

受講モデル

○卒後プログラム受講の例 ②

	開催校／受講年数	1 年目		2 年目		3 年目	
卒後研修	佐賀大学	A	参加 課題レポート合格	B		A	
	西九州大学	A		B	参加 課題レポート合格	A	
	九州龍谷短期大学	B		A		B	参加 課題レポート合格
	佐賀女子短期大学	B		A	参加 課題レポート合格	B	
	西九州大学 短期大学部	B		A		B	参加 課題レポート合格
	フォーラム		参加 課題レポート合格				

- ・ A テーマ 2 回、B テーマ 3 回、フォーラム 1 回の計 6 回参加
- ・ 受講登録後 3 年目に資格審査レポートの提出・審査

卒後プログラム 各種手続き

研修等への 参加予約

○卒後研修・フォーラムへの参加予約

※開催校からのメールを受信できるよう、
メール受信設定を各自で変更しておくこと

- ①卒後研修・フォーラム一覧を確認し、参加を希望する研修の開催校に予約申請（予約取消・変更・キャンセル待ち予約含む）を行う。
- ②予約申請は、**申請期間内**に、一覧に記載されている開催校メールアドレス宛にメール（登録番号・氏名・緊急連絡先を明記）を送信する。
- ③開催校から（参加許可・キャンセル待ち）が通知され、参加許可通知が届いた者は、研修等に参加することができる。

※参加許可者以外の聴講は許可するが、課題レポートの提出は認めない。

卒後プログラム 各種手続き

修了・資格認定証 付与申請

○修了・資格認定証の付与申請

- ①卒後研修・フォーラムに6回以上参加した者へ事務局から、修了・資格認定証付与申請に関する案内を送付する。
- ②修了・資格認定証の付与を希望する者は、以下の二つを提出期間内に、事務局に提出する。

- * 子ども発達支援士養成プログラム修了・資格認定証付与申請書
- * 資格審査レポート

【提出期間】 毎年1月1日～1月末日（当日消印有効）

卒後プログラム その他

ホームページ

○専用ホームページ

- 1) 卒後研修・フォーラムの開催情報
- 2) 卒後研修提出用の事前アンケート用紙ダウンロードなど

「大学間発達障害支援ネットワークの構築と幼保専門職業人の養成」HP
<http://www.saga-cu.jp/khs>

※ホームページには様々な情報が掲載されます。
随時、確認をお願いします。